

千葉県農林水産業振興計画 進行管理票

(期間:2018年度～2021年度)

令和2年6月末現在

【総合計画に掲げる数値目標の実績】

全体目標	計画策定時	実績	目標 (総合計画R2/振興計画R3)	
農業産出額	4位[27年] 4,148億円 <small>[23～27年における中位3箇年の平均]</small>	4位 4,259億円[30年]	2位 4,500億円	農林漁業者の 所得向上を目指す
県内漁港水揚金額	4位[26年] 503億円[27年]	8位 533億円[29年]	3位 560億円	
農業・漁業生産関連事業の 年間販売金額	680億円[26年]	759億円[30年]	830億円	

【目標・達成指標の進捗状況の評価区分 H30年度実績】

進捗状況の算出方法 (実績値[B] - 策定時の値[A]) ÷ (目標値[C] - 策定時の値[A])

◎: 目標を達成(100%～) ○: 順調な進捗(25～100%) △: 一部の進捗(0～25%) ×: 進捗に遅れ(～0%)

【振興計画で設定した目標等の実績】 計画目標数:32目標(うち再掲1目標)、目標達成指標:89指標(うち再掲17指標)

分野	項目	計画策定時 【A】	R3年度目標 【C】	H30年度 実績 【B】	目標等の 進捗評価	進捗状況	本掲 再掲	担当課
販売促進	目標	千葉県フェアの実施日数(延べ)	1,771日/年	1,880日/年	2,040日/年	◎	進捗率が25% 以上の指標数 / 進捗率が判明 (見込含む)し ている指標数 12/13	流通販売課
		商談会等における 商談成立数	175件/年	190件/年	181件/年	○		流通販売課
	達成指標	ウェブサイトの閲覧数	69,000P/月	76,000P/月	70,576P/月	△		流通販売課
		量販店における千葉県フェア の実施日数(延べ)	804日/年	853日/年	903日/年	◎		流通販売課
		商談会等における 商談機会の設定数	260件/年	360件/年	303件/年	○		本掲 流通販売課
		野菜・いも類の産地間連携に 取り組む農業協同組合数	30	60	42	○		生産振興課
		卸売業者と連携した千葉県 フェアの実施日数(延べ)	967日/年	1,027日/年	1,137日/年	◎		流通販売課
		ブランド化への取組地域数 (累計)	13	23	23	◎		流通販売課
		県産木材の利用率	22%	30%	25.3%	○		森林課
		千葉ブランド水産物の認定数	22品目	32品目	29品目	○		再掲 水産課
		6次産業化に取り組む人材育成の ための研修会、交流会等への延べ 参加者数(累計)	—	600人	170人	○		本掲 流通販売課
		食育に関心を持っている県民 の割合	71%	90%以上	76%	○		安全農業推進課
		ちば食育ボランティア等の研 修会の開催回数(累計)	11回	71回	35回	○		安全農業推進課
		輸出促進	目標	県産農林水産物の輸出額	200億円	225億円		173億円
達成指標	輸出促進のための検討会の 開催			1回/年	1回以上/年	1回/年	◎	流通販売課
	バイヤー招へい商談会・海外 フェア等の年間開催数		7	8	9	◎	流通販売課	
	輸出に取り組む生産者団体・ 事業者数		62	78	80	◎	流通販売課	
東京オリ ンピック 大会への 対応	目標	外国人観光客の受入れが可能な 農林漁業体験等の施設数	60	80	91	◎	5/5	流通販売課
		GAP認証数	34件	110件	94件	○		本掲 安全農業推進課
	達成指標	商談会等における 商談機会の設定	260件/年	360件/年	303件/年	○		再掲 流通販売課
		グリーン・ブルー・ツーリズム推進の ための研修会受講者数(累計)	—	1,000人	406人	○		再掲 流通販売課
		GAP指導員数(累計)	22人	220人	110人	○		本掲 安全農業推進課

【振興計画で設定した目標等の実績】 計画目標数:32目標(うち再掲1目標)、目標達成指標:89指標(うち再掲17指標)

分野	項目	計画策定時【A】	R3年度目標【C】	H30年度実績【B】	目標等の進捗評価	進捗状況	本掲再掲	担当課	
園芸	目標	園芸産出額(野菜、果実、花き)	1,999億円 (全国3位)	2,400億円 (全国1位)	1,896億円 (全国3位)	×	進捗率が25%以上の指標数 / 進捗率が判明(見込含む)している指標数 4/7	生産振興課	
		いも類産出額	201億円 (全国4位)	250億円 (全国3位)	198億円 (全国4位)	×		生産振興課	
	達成指標	集出荷貯蔵施設整備(機能向上含む)	—	6か所	2か所	○		本掲	生産振興課
		花き流通の体制強化	—	1件	0件	×			生産振興課
		園芸品目の輸出額	22億円/年	30億円/年	26億円/年	○			生産振興課
		高収益型園芸施設の新規導入面積(累計)	—	750a	816a	◎		本掲	生産振興課
	日本なしの改植増加面積(累計)	—	260ha	103ha	○		生産振興課		
農産	目標	米の生産コスト	14,965円/60kg	13,400円/60kg	15,253円/60kg	×	6/10	生産振興課	
		麦・大豆・多収品種・WCS用稲等の団地化面積	1,440ha	2,500ha	1,732ha	○		生産振興課	
		落花生の作付面積	5,170ha	5,200ha	5,080ha	×		生産振興課	
	達成指標	乾燥調製施設の新規導入及び機能強化の件数(累計)	1か所	10か所	7か所	○		本掲	生産振興課
		主食用米の事前契約比率	43%	53%	13%	×			生産振興課
		飼料用米多収品種の割合	45.2%	70%	64.8%	○			生産振興課
		水田のほ場整備率	56.4%	57.1%	57.7%	◎		再掲	耕地課
		水稻種子の更新率	92.3%	95%	87.8%	×			生産振興課
		落花生の機械化体系新規導入経営体数	—	20戸	12戸	○		本掲	生産振興課
	落花生新品種の栽培面積	—	80ha	60ha	○		生産振興課		
畜産	目標	畜産産出額	1,128億円	1,200億円	1,287億円	◎	5/9	畜産課	
	達成指標	乳牛1頭当りの乳量	8,981kg/年	9,050kg/年	9,069kg/年	◎		畜産課	
		繁殖和牛の頭数	2,250頭	2,500頭	1,660頭	×		畜産課	
		省力化に新たに取り組んだ酪農家の戸数(累計)	—	200戸	49戸	△		本掲	畜産課
		粗飼料自給率	37%	42%	38%	△			畜産課
		飼料生産コントラクター数	40	45	45	◎			畜産課
		成果目標の達成した畜産クラスター協議会数	0	28	0	×			畜産課
		家畜伝染病に対する自衛防疫集団の数	1	5	2	○			畜産課
	農場HACCP認証農場数	8農場	30農場	35農場	◎		畜産課		

【振興計画で設定した目標等の実績】 計画目標数:32目標(うち再掲1目標)、目標達成指標:89指標(うち再掲17指標)

分野	項目	計画策定時【A】	R3年度目標【C】	H30年度実績【B】	目標等の進捗評価	進捗状況	本掲再掲	担当課	
森林・林業	目標	森林整備面積	974ha/年	1,600ha/年	714ha/年	×	進捗率が25%以上の指標数 / 進捗率が判明(見込含む)している指標数 4/8	森林課	
	目標	県産木材の利用率	22%	30%	25.3%	○		森林課	
	達成指標	森林経営計画の認定面積(累計)	11,687ha	15,000ha	10,481ha	×		再掲	森林課
		森林整備(主伐・搬出間伐)の作業効率	2.0㎡/人・日	4.0㎡/人・日	3.5㎡/人・日	○		再掲	森林課
		海岸県有保安林の整備面積(累計)	100ha	200ha	125ha	○		再掲	森林課
		企業や団体等による森林整備面積(累計)	305ha	340ha	338ha	○		再掲	森林課
		間伐実施面積	573ha/年	900ha/年	363ha/年	×			森林課
被害森林の再生面積(累計)	1,102ha	1,400ha	1,156ha	△		森林課			
水産	目標	県内漁港水揚金額	503億円 全国4位	560億円 全国3位	2021年3月頃判明	—	5/8	水産課	
	達成指標	キンメダイ漁獲金額(1隻当たり)	6,521千円	6,847千円	8,365千円	◎			漁業資源課
		種苗放流対象魚種の漁獲量(マダイ・ヒラメ・アワビ)	800t/年	840t/年	718t/年	×			漁業資源課
		漁場整備面積	295ha	341ha	310ha	○			漁業資源課
		アサリ生産量	209t/年	1,300t/年	10t/年	×			漁業資源課
		ノリ養殖経営体当たりの生産枚数	106万枚/年	117万枚/年	88万枚/年	×			水産課
		高度衛生管理型市場における平均魚価	400円/kg	432円/kg	525円/kg	◎			水産課
		県産水産物を利用した水産加工品の新規商品開発数	—	12品目	3品目	○			水産課
千葉ブランド水産物の認定数	22品目	32品目	29品目	○	本掲	水産課			
担い手育成	目標	新規就農者数	391人/年	450人/年	341人/年	×	5/11	担い手支援課	
		農地所有適格法人数(累計)	423法人	570法人	502法人	○		担い手支援課	
		集落営農組織数(累計)	333組織	430組織	332組織	×		担い手支援課	
		新規漁業就業者数	56人/年	80人/年	36人/年	×		水産課	
	達成指標	農業次世代人材投資資金交付者数(旧青年就農給付金給付者数)	312人/年	450人/年	335人/年	△		担い手支援課	
		新規就業者向け研修受講者数	285人/年	340人/年	342人/年	◎		担い手支援課 水産課	
		森林整備(主伐・搬出間伐)の作業効率	2.0㎡/人・日	4.0㎡/人・日	3.5㎡/人・日	○		本掲	森林課
		経営の多角化に取り組む経営体数(累計)	31	51	34	△			担い手支援課
		女性起業家数(グループを含む)(累計)	546	610	565	○			担い手支援課
		ICT等の現地実証試験・技術導入者数(累計)	49人	300人	277人	○		再掲	担い手支援課
担い手の経営耕地面積が全農用地面積に占める割合	21.3%	42.5%	23.9%	△	本掲	農地・農村振興課			

【振興計画で設定した目標等の実績】 計画目標数:32目標(うち再掲1目標)、目標達成指標:89指標(うち再掲17指標)

分野	項目	計画策定時【A】	R3年度目標【C】	H30年度実績【B】	目標等の進捗評価	進捗状況	本掲再掲	担当課
生産基盤の強化・充実	水田のほ場整備率	56.4%	57.1%	57.7%	◎	進捗率が25%以上の指標数 / 進捗率が判明(見込含む)している指標数 6/6	本掲	耕地課
	基幹水利施設(県営)の機能診断及び保全計画の策定割合	25%	38%	31%	○			耕地課
	防災重点ため池の耐震・豪雨調査及びハザードマップ作成の実施割合	0%	100%	100%	◎			耕地課
	水田の汎用化面積(累計)	—	500ha	274ha	○			耕地課
	海岸県有保安林の整備面積(累計)	100ha	200ha	125ha	○		本掲	森林課
	漁港施設の耐震・耐津波整備	—	3港	1港	○			漁港課
農林水産業のスマート化	ICT等の現地実証試験・技術導入者数(累計)	49人	300人	277人	○	7/8	本掲	担い手支援課
	集出荷貯蔵施設整備(機能向上含む)	—	6か所	2か所	○		再掲	生産振興課
	乾燥調製施設の新規導入及び機能強化の件数	1か所	10か所	7か所	○		再掲	生産振興課
	落花生の機械化体系新規導入経営体数	-	20戸	12戸	○		再掲	生産振興課
	産地からの提案により改良を行った農業機械数(累計)	3機種	10機種	5機種	○			担い手支援課
	省力化に取り組んだ酪農家の戸数(累計)	—	200戸	49戸	△		再掲	畜産課
	森林整備(主伐・搬出間伐)の作業効率	2.0m ³ /人・日	4.0m ³ /人・日	3.5m ³ /人・日	○		再掲	森林課
	高収益型園芸施設の新規導入面積(累計)	-	750a	816a	◎		再掲	生産振興課
試験研究の充実	消費者ニーズにマッチした新品種育成や新系統の選抜	3件	7件	6件	○	1/4		担い手支援課
	生産者の収益力向上につながる技術の開発	65件	70件	54件	×			担い手支援課
	試験研究成果発表会の参加者数	1,106人/年	1,300人/年	1,020人/年	×			担い手支援課
	外部資金を活用した研究課題数	65課題/年	71課題/年	66課題/年	△			担い手支援課

【振興計画で設定した目標等の実績】 計画目標数:32目標(うち再掲1目標)、目標達成指標:89指標(うち再掲17指標)

分野	項目	計画策定時【A】	R3年度目標【C】	H30年度実績【B】	目標等の進捗評価	進捗状況	本掲再掲	担当課	
食の安全・安心と環境配慮	目標	GAP認証数	34件	110件	94件	○		再掲 安全農業推進課	
	達成指標	GAP指導員数(累計)	22人	220人	110人	○		再掲 安全農業推進課	
		米トレーサビリティ法の認知率	49.5%	80%	72%	○		安全農業推進課	
		放射性物質への対応	○モニタリング調査 18,836件 (28年度) ○出荷制限等の状況 6品目 19地域 しいたけ露地 しいたけ施設 ギンブナ コイ ウナギ モツゴ (28年度)	適正なモニタリング計画に基づく検査の実施・公表 出荷制限等の解除を目指す	○モニタリング調査 19,078件 (30年度) ○出荷制限等の状況 6品目 18地域 しいたけ露地 しいたけ施設 ギンブナ コイ ウナギ モツゴ (30年度)	—	進捗率が25%以上の指標数 / 進捗率が判明(見込含む)している指標数 6/7		農林水産政策課
		農業安全使用研修延べ受講者数(累計)	7,803人	12,300人	9,772人	○		安全農業推進課	
		「環境にやさしい農業」研修会参加者数(累計)	277人	1,500人	927人	○		安全農業推進課	
		天敵を活用したIPM技術導入率	5%	10%	7%	○		安全農業推進課	
		水田における堆肥散布面積	700ha	770ha	676ha	×		畜産課	
		集落機能の維持・保全	目標	地域共同活動による農村環境の安全管理への参加者数(累計)	44,900人	55,900人	49,900人	○	
達成指標	農村の持つ多面的機能の維持・発揮を図るため農業者等が共同で取り組む活動面積(累計)		28,090ha	35,500ha	31,291ha	○	4/4	農地・農村振興課	
	企業や団体等による森林整備面積(累計)		305ha	340ha	338ha	○		本掲 森林課	
	漁業者等が取り組む干潟や藻場等の環境・生態系保全活動面積(累計)		2,998ha	18,000ha	11,230ha	○		漁業資源課	
地域資源の活用	目標	農業・漁業生産関連事業の年間販売金額	722億円	830億円	759億円	○		流通販売課	
	達成指標	グリーン・ブルー・ツーリズム推進のための研修会受講者数(累計)	—	1,000人	406人	○	3/3	本掲 流通販売課	
		6次産業化に取り組む人材育成のための研修会、交流会等への延べ参加者数(累計)	—	600人	170人	○		再掲 流通販売課	

【振興計画で設定した目標等の実績】 計画目標数:32目標(うち再掲1目標)、目標達成指標:89指標(うち再掲17指標)

分野	項目	計画策定時【A】	R3年度目標【C】	H30年度実績【B】	目標等の進捗評価	進捗状況	本掲再掲	担当課	
耕作放棄地・有害鳥獣対策	目標	農用地区域内における荒廃農地の解消面積(累計)	975ha	191ha	△	進捗率が25%以上の指標数 / 進捗率が判明(見込含む)している指標数 4/7		農地・農村振興課	
		有害鳥獣による農作物被害軽減	465百万円/年	減少を目指す	417百万円/年		◎		農地・農村振興課
	達成指標	担い手の経営耕地面積が全農用地面積に占める割合	21.3%	42.5%	23.9%		△	再掲	農地・農村振興課
		国や県の事業を活用して耕作放棄地対策に取り組んだ地区数(累計)	22地区	80地区	18地区		△		農地・農村振興課
		イノシシ等有害鳥獣被害防止対策における防護柵の設置延長(累計)	2,783km	3,423km	3,449km		◎		農地・農村振興課
		鳥獣被害対策実施隊設置市町村数(累計)	10市町村	15市町村	13市町村		○		農地・農村振興課
		房総ジビエ取扱い経験のある飲食店数	42店舗	60店舗	62店舗		◎		流通販売課
都市農業の振興	目標	農地を残したいと思う県民の割合	82.8%	増加を目指す	2020年秋頃判明	0/1		農地・農村振興課	
	達成	市民農園開設数(累計)	238	278	242		△		農地・農村振興課
内水面漁業を生かした地域振興	目標	内水面漁場における人工産卵床設置数	1か所	3か所	1か所	×	0/3		漁業資源課
		内水面漁業協同組合の遊漁承認証販売枚数	74,967枚	増加を目指す	57,721枚	×			漁業資源課
	達成	内水面漁協が行う地元小学生等の参加による種苗放流体験数	5回/年	増加を目指す	4回/年	×			漁業資源課